

令和3年度(第11期) 事業報告書

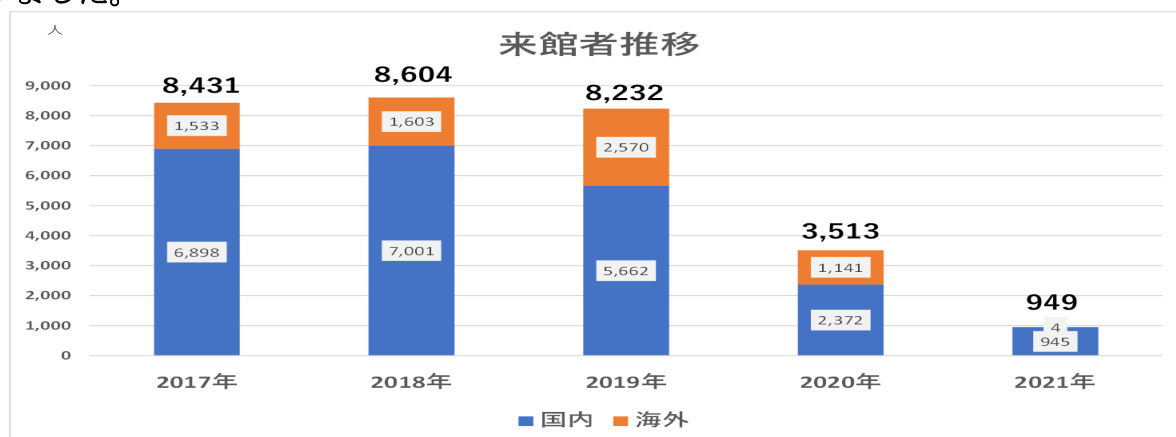
(令和2年10月1日～令和3年9月30日)



公益財団法人松下社会科学振興財団は、平成22年9月公益財団法人に移行後、今年度で第11期を終了致しました。

今年度の松下資料館への総来館者数は、949名（例年8,000～9,000名）と大きく例年を下廻りました。要因は、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言を受けて約4.5ヵ月もの休館を余儀なくされたことにあります。

来館者の内訳としましては国内来館者が100%で、ここ数年増加してまいりました海外からの来館者がほぼ0（4名）となりました。開設以来、令和3年度末までの来館者数累計は127,847名となりました。



令和3年度の活動は次の通りです。

新型コロナウイルスの影響により、教養講座2件の中止がありましたが、講話を34回実施し、出張講演も2件実施致しました。

又、昨年度は実施できませんでした新入社員合同学びの会も2回実施するとともに、昨年度より新しく取り組んだオンライン講話も8件実施し、さらに放映協力（テレビ・ユーチューブ(YouTube)）2件も実施致しました。

当財団の経営概況につきましては、仕組債に関しましてその形態を為替連動方式から株価連動方式に変更を増やしてまいりました。株価上昇とともに、為替も計画・前年に比較してドル高・円安で推移したこともあり、利金収入は計画・前年を大きく上回ることができました。また、2億円のご寄付を頂き、将来への投資原資も確保した次第です。こうした利金収入の大幅な増収と経費減により、最終事業収支では25百万円を計上することができました。

< I 経営研究事業 >

松下資料館は多目的な“研究の場”として、松下哲学の勉強会や日本的経営を中心とした研究会などを随時行なっております。それぞれ研究成果を本や研究レポートにまとめて発表してきました。



1. オンライン講話および出張講演の実施

新型コロナウイルスの影響により、松下資料館に来館できない団体・グループの希望に応えるために、松下幸之助哲学を紹介するオンライン講話および出張講演を実施いたしました。

【オンライン講話 実施団体 7件】

- ① パナソニックマーケティングスクール<新入社員 117名>
- ② パナソニック環境エンジニアリング<新入社員 27名>
- ③ パナソニックマーケティングスクール<新入社員 33名>
- ④ 理念経営協会<経営者 25名>
- ⑤ ジー・ディー・エス(1)<経営者 30名>
- ⑥ ジー・ディー・エス(2)<経営者 49名>
- ⑦ SMBC 日興証券<夏季インターンシップ研修 31名>

【出張講演 実施団体 2件】

- ① JA 京都にのくに本部<中堅職員 16名>
- ② 互敬会<若手経営者 30名>

2. 教養講座の中止

新型コロナウイルス禍の影響で、次の教養講座を中止いたしました。令和4年に改めて実施予定です。

- ・(第3回) 令和2年2月 中止→令和4年2月実施予定
佐藤悌二郎氏
講演テーマ：「松下幸之助の生き方に学ぶ～松下幸之助とともに39年～」
- ・(第4回) 令和2年8月 中止→令和4年8月実施予定
木村幸比古氏 講演テーマ：「幕末維新と京都」

3. 放映協力

テレビ番組・YouTubeチャンネルに向けて、松下資料館および松下幸之助哲学を下記2件 紹介いたしました。

- ・令和2年11月 KBS 京都テレビ「辻敬太のハピジャパ」
- ・令和3年 4月 HAYASHIDA-CS 総研主催のYouTubeチャンネル

< II 展示事業 >

展示コーナーでは、グラフィックパネルを用いて、松下幸之助の“行き方・考え方”を紹介しております。さらに映像ブースでは、松下幸之助とその教えを受けた人々の映像を日本語、英語、中国語、韓国語の4ヶ国語で視聴することができます。



1. 第8回「新入社員 合同学びの会」の実施

「新入社員 合同学びの会」の趣旨は、中堅企業・公共団体の新社会人に向けて、松下幸之助の仕事観・人生観を講話や展示・映像視聴等で学んでいただくことにあります。

昨年度、コロナ禍のために中止でしたが、今年度は令和2年及び令和3年の新入社員を対象に「新入社員・二年目社員」という形で実施いたしました。

- ・令和3年6月24日 18名
- ・令和3年6月25日 12名

2. 関連先との連携強化

松下資料館と関係の深い企業・団体（パナソニック、PHP研究所 等）との連携を強化し、松下幸之助哲学の普及とファンづくりを行ないました。

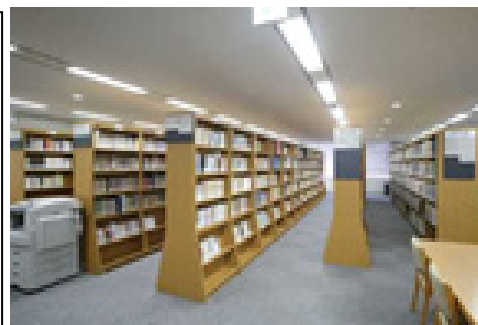
・パナソニックおよびPHP研究所が取引先を当館に招待、さらには社員の昇格研修の一環で利用

<毎年実施している下記内容については本年中止>

・「松下政経塾説明会 in 京都」 ・「『PHP』感謝の会」

<Ⅲ 経営図書館事業>

経営図書館では、現代経営に役立つ図書館を目標に、その関連資料を収集しております。松下幸之助がこれまでどのようなことを述べてきたかを知りたいとき、日本的経営の源流を知りたいとき、あるいは経営者の経営理念をじっくり研究したいときなど、経営、ビジネスの面から幅広く活用することができます。



◎経営者執筆本・会社社史の充実化

経営者執筆本・会社社史の蔵書を、さらに収集・充実化を図ってまいりました

令和3年9月現在	蔵書数	全蔵書数	21,450冊
(内)	松下幸之助関連		1,745冊
	経営者執筆本		2,617冊
	会社社史		3,552冊 (2,239団体)

【会社社史 蔵書登録数】

業界	冊数
マニュアル系	11
水産、農林業、鉱業	21
建設、住宅、電気工事 他	218
食品	126
繊維	102
紙・パルプ、化学	157
医薬、塗料 他化学	90
石油、ゴム、ガラス、セメント他窯業	108
普通鋼、特殊鋼、他 鉄鋼	95
非鉄、電線、ダイカスト、金属製品	92
原動機・工作機・産業機械 他機械部品	158
重電・通信機・家電・計器 他電気	266
精密 その他 製造	137
造船・車両・自動車・自転車・航空機	179

業界	冊数
商業	174
量販店・外食・百貨店・スーパー	103
銀行・証券・その他金融	312
不動産	30
鉄道・陸海運・航空・倉庫・運輸関連	191
放送・通信・出版・電力・ガス・サービス	416
生命保険・損害保険	65
公企業・団体・組合	346
その他(DVD・VHS)	10
パナソニック関連の社史	145
合計	3,552

件

庶務事項

- 1) 令和2年11月30日 「理事会」書面決議
・第1号議案 「令和2年度 第10期事業報告書及び財務諸表承認」の件
- 2) 令和2年12月14日 「評議員会」書面決議
・第1号議案 「令和2年度 第10期事業報告書及び財務諸表承認」の件
- 3) 令和3年8月30日 「理事会」書面決議
・第1号議案 「第22回 評議員会招集」の件
- 4) 令和3年9月14日 「評議員会」書面決議
・第1号議案 「第12期事業計画案・収支予算案」並びに「資金調達及び設備投資の見込みについて」承認の件
- 5) 令和3年9月14日 「理事会」書面決議
・第1号議案 「第12期事業計画案・収支予算案」並びに「資金調達及び設備投資の見込みについて」承認の件
・第2号議案 「第23回 評議員会招集」の件